

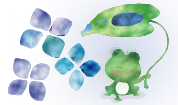
大 利 根 だ よ り

発 行／社会福祉法人 大泉旭出学園 大 利 根 旭 出 福 祉 園
〒289-0323 千葉県香取市岡飯田792-1 TEL：0478(83)1220 FAX：0478(83)1123
ホームページアドレス <https://asahide-otone.jp/>

『高齢化の実際』

施設長

山之内 俊雄



障害のある方の高齢化が進み、どのように支援していくのが大きな課題となっています。この問題は入所型の施設だけでなく在宅やグループホームで暮らす方々にも言えることです。障害のある方ご本人、そして、支援するご家族、障害福祉サービス事業所等、社会の問題と言っても過言ではないと思います。

当園も例外でなく、入所者の平均年齢は57・8歳で60歳以上の方が約4割、さらに50歳から59歳までの方を加えると約8割の状況であり、通所利用者でも60歳以上の方が約2割となっています。利用者の高齢化の実際はどのような状況なのか、当園での例をお伝えしたいと思います。

一般に加齢に伴い筋力が衰え、身体機能の低下がみられ始め、歩行時に躓きやすくなったり、長時間歩くことが難しくなったりなど、日常生活に支障が出やすくなったり、転倒によるけがのリスクが高くなるため見守りや介助の必要性が増してきます。また、咀嚼・嚥下機能が弱くなり、誤嚥のリスクが高まるのできざみ食やペースト食へ食形態を変更して提供しています。

身体機能や咀嚼・嚥下機能については、一定期間、入院して医師をはじめとした専門職（理学療法士や言語聴覚士等）による診察や訓練を通して評価し

ていただき、支援上の注意点等の助言を受けるなどの取り組みも行い、日常生活を送る上で必要な配慮をしながら支援を行っています。

一方、健康面の対応は難しい例に直面する機会も多くなってきています。施設の入所者やグループホーム利用者は希望により、毎年、生活習慣病健診を受けていただいています。健診の結果、再検査となる方もいますが、その中には検査を受けることが難しい方もいます。その場合は状態を十分に把握することができず、通院や可能な検査をしながら経過をみていくこととなります。

このような定期的に行う健診も大切ですが、普段から利用者の方たちと接している職員の気づきがとてもより大切です。いつもと何か様子が違う・何か気になるといった感覚的なことでも変化を見逃さないように心がけることでその後の対応が大きく変わることがあるからです。

そして、気づきを生活支援員や看護師等で共有し、受診につなげたことで早い段階で病気が見つかり早期治療につながった例もあります。

利用者自身が不調を訴えられないことが多いため、職員の気づきがとても重要になってくるわけです。

また、利用者ご本人の状況を日頃からご家族の方々に伝えておくことはもちろん、受診が必要になった時は、一緒に通院して直接、医師から説明を受けていただくように働きかけ、コミュニケーションを深めておくように心がけ

ています。

定期的に嘱託医による健康診断や生活習慣病予防健診を受け、日常的にも活動を通して体を動かしたり、食事でも栄養を管理したり、予防的な取り組みをしているものの、加齢による病気はなかなか避けられるものではありません。

現在の障害者支援施設は、看護師が24時間勤務しているわけではありませんが、日常的に医療ケアが必要となった場合の対応に限界があります。だからと言ってすぐに入院できるとは限りません。入院できたとしても安静にしていることができない方もいるので入院での治療を受けることの難しさがあります。

利用者の方々にとって、住み慣れた環境（施設やグループホーム）での生活が一番安心できると思います。しかし、施設でできることに限界がある中、どのように支援していくか、支援しているのかを模索しながら、ご家族、そして、医療機関と連携し、利用者の意向をくみ取りながら支えていくことが求められています。

今後、さらに進んでいく入所系施設利用者の高齢化、そして、地域で暮らす障害のある方の高齢化など、障害のある方の高齢化に関連して支援策が示されているものの、それを受け入れる障害福祉サービス事業所をはじめ、地域ぐるみの支援体制の整備が急がれます。

節分

2月3日に、レクの一環として節分を行いました。

職員が鬼に扮し、利用者の皆さんと記念撮影をしたり、豆まきを行いました。皆さんいつもと違った催しで笑顔も多く見られました。



わるい子はいわが〜!!



コンビニ出張販売 (2月)

みてみて〜★



2月14日に、コンビニ出張販売のお楽しみ会を行いました。利用者の皆さんからは、「コンビニで買い物しているみたいで楽しかった。」「おやつ時のミッフィー紙コップ、紙皿がかわいい。」等の感想がありました。



お楽しみ会 (4月)

4月12日、春のお楽しみ会を行いました。

園の桜が見ごろの時に桜の下で記念撮影を行い、その写真を桜に見立てて模造紙に大きな桜の木を皆さんで作りました。

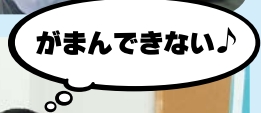
当日は、園手作りのお弁当を召し上がり、25日には、おやつにスイーツを楽しんだり、皆さん、とっても喜ばれていました。



コンビニ出張販売 (5月)



いっぱい
買ったぞ!



5月10日にお楽しみ会を行いました。1年に3回の1回目、新商品・パッケージ変更をみて時代変化が感じられました。

利用者の皆さんも楽しそうにしていました。



玉ねぎ収穫の様子

今年は園の畑から沢山の玉ねぎが採れました。



いっぱい
育ったよ~♪



新任職員紹介



ほ た て か ず み
保立 和美

令和5年4月より生活支援員としてお世話になってます。
利用者の皆さんと楽しい毎日を過ごせるよう頑張ります。
色々とお教えてもらう事ばかりですが、よろしくお願ひします。



み や さ き ゆ う と
宮崎 優斗

令和5年4月より事務員として働かせて頂いております。不慣れな点や至らない点が多々あるかと思いますが、施設運営という面から利用者さんを支援し、快適に過ごして頂けるよう一生懸命頑張っていきたいと思ひます。
よろしくお願ひ致します。

ベルマーク

令和4年度のベルマークが

20,587点

集まりましたので、ご報告申し上げます。

保護者の皆様をはじめ、ご協力いただいた皆様ありがとうございます。



おくやみ

令和5年5月17日

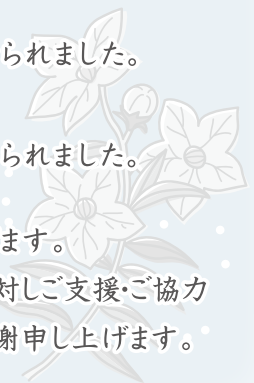
渡辺 慶子さん (70歳) が亡くなりました。

令和5年5月26日

関川 浩昭さん (60歳) が亡くなりました。

ご冥福をお祈り申し上げます。

長い間、故人を愛情深く見守り、園に対しご支援・ご協力して下さったご家族の皆様には感謝申し上げます。



編集後記

5月に新型コロナウイルス感染症が5類へ引き下がってから園でも少しずつ対応を緩和し、面会時間を伸ばしたり、半日外出等を行うようになりました。

感染の脅威が無くなったわけではありませんが、職員・利用者さん含め、衛生管理に気をつけながら活動していきたいと思ひます。
岩立

八田さんの五・七・五

おばけやしき
みぎやひだりに
こえがする

パスポート
みぎてにもって
くうこうへ

アジサイが
さいたきせつだ
つゆがくる

